

写真家 梅佳代

Ume Kayo
Shutter Chance
Festival
in Yanagida

5

《今月の主な内容》

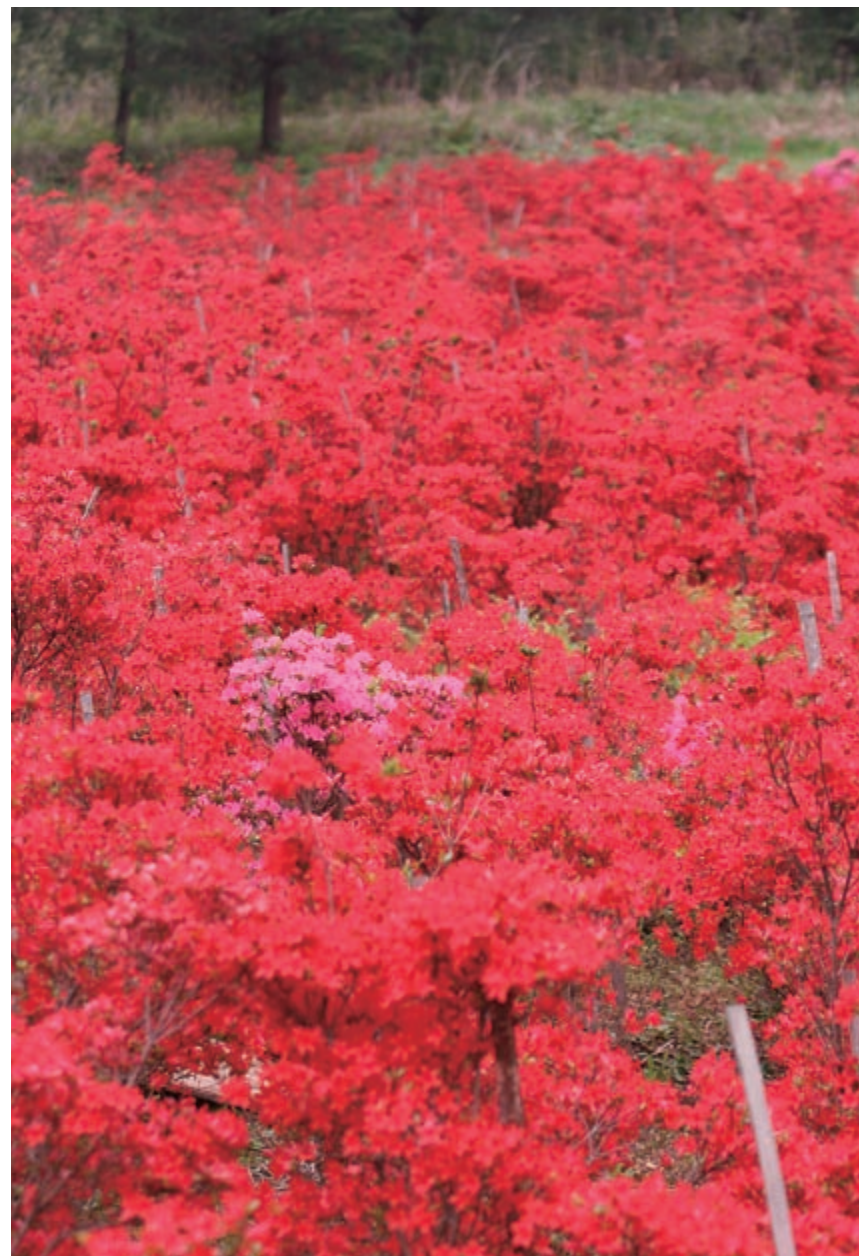
検証 能登半島地震

能登半島地震にあたり	P2
第1部 震度6弱 町の被害	～
第2部 地震発生 そのとき	P11
第3部 大切な物 守るため	
第4部 被災支援について	

人の間に⑪ 梅佳代&渋谷利雄 P12

まちの出来事
春祭り(宇出津曳山祭り、弓引祭り)ほか P16

能登町の宝物⑱
半島を深紅に染める町花「のとキリシマ」 P28



能登町の 宝物

⑱

能登半島を深紅に染める町の花「のとキリシマ」

のとキリシマツツジは、ツツジ科ツツジ属低木常緑広葉樹に分類されます。その起源は、南九州の山に咲いていたミヤマキリシマツツジが、江戸時代に全国で流行した際に耐寒性の強い品種に改良され、愛好家や出稼ぎなどの人によって能登地方に植栽されたという説や、北前船で能登に運ばれ、能登の風土に合うように進化したとする説などがあります。

樹齢300年以上の古木もあり、一重咲きや二重咲きなど、おおかまには赤系6系統、紫系2系統に分けられます。

能登半島を代表する花のひとつであるこの「のとキリシマ」は、町の花としても指定され、古木の中には町天然記念物に指定されているものもあります。

能登町では5月上旬から中旬にかけて、樹齢200年以上の古木や愛好家の手によって手入れされた見事な盆栽が、庭先で競うように咲き誇ります。

3月25日午後2時ごろ、鈴ヶ嶺地内の町道崖崩れ現場にて

検証

能登半島地震

平成19年3月25日、午前9時42分ごろに発生した能登半島地震。能登地方での過去最大の地震となった今回の地震では、能都、内浦で震度6弱、柳田で5弱を観測し、町内各地で大きな被害があった。

「地震列島・日本」と呼ばれるように、地震はいつ起こるか、どこで起こるか分からない。ということはいつでも、どこでも起こりうる可能性があるということ。今回の地震を検証し、教訓として、さらなる防災意識の高揚と危機管理体制の構築を急がなければならない。

能登半島地震にあたり

3月25日（日）午前9時42分ごろ、マグニチュード6.9の大地震が能登半島を襲い、輪島市と穴水町が震度6強、能登町では震度6弱を観測しました。

能登町は2000世帯以上の家庭が断水、また、負傷者や家屋の倒壊・損傷、公共施設や道路の一部損壊など、今までに経験したことがない大きな被害を受けました。

町では、直ちに災害対策本部を立ち上げ、被災状況の把握、ライフラインの復旧などに努めてきました。

幸いにも、生活飲料水である上水道の断水は、27日中には復

旧作業を終えることができました。復旧するまでの間は、役場前に給水車の配置や非常用ペットボトル、乾パンを用意し、町民生活に少しでも影響がないように努めました。また、道路を始めとした公共土木などの災害復旧についても、早期復旧を目指しています。

地震後、直ちに能登町の被災状況を見て回り、また輪島市や穴水町の被災状況も視察しましたが、その被害の大きさに改めて驚きました。現在は、奥能登の首長と連携を取りながら、国・県に対し一日も早い復興をお願いしております。

能登町においては、町民の皆様のご理解とご協力をもちまして、大きな混乱もありませんでした。この能登半島地震によって被害を受けた町民の皆様、そしてすべての被災者の皆様に、改めてお見舞いを申し上げます。

最後に、余震の心配がある限り、まだまだ警戒を緩めることができませんが、一日も早く元の生活に戻れることをお祈りし、町民の皆様とともにこの難局を乗り越えたいと思います。

能登町長 持木 一茂

第1部 震度6弱 町の被害

被害総額13億円
大地震のつめ跡

3月25日午前9時42分ごろ、穏やかな日曜日の朝に揺れは突然やってきた。「震源は他県だろう。すぐに治まる」と思った瞬間、揺れは激しさを増した。能登半島沖、輪島西南西40km付近、深さ11kmを震源とするマグニチュード(M)6.9の地震は、輪島市・穴水町・七尾市で震度6強を、能登町・志賀町・中能登町で6弱を観測。気象庁はこの地震を『平成19年能登半島地震』と命名した。

消防庁によると、今回の地震による県内の被害者数は4月12日現在で死亡1人、重軽傷者309人、住家被害は一部破損を含めると8882棟に上る。

町総務課のまとめによると、4月18日現在の能登町の被害総

額は概算で約13億円。町道や観光施設などに大きな被害が出たが、一時2000世帯を超えた断水は27日には復旧するなど被害は最小限で済んだといえる。被害が最小限だった要因としては、地震発生が日曜日の午前9時42分ということで公共施設に人が少なかったこと、火を使う時間帯ではなかったことなどがあげられる。

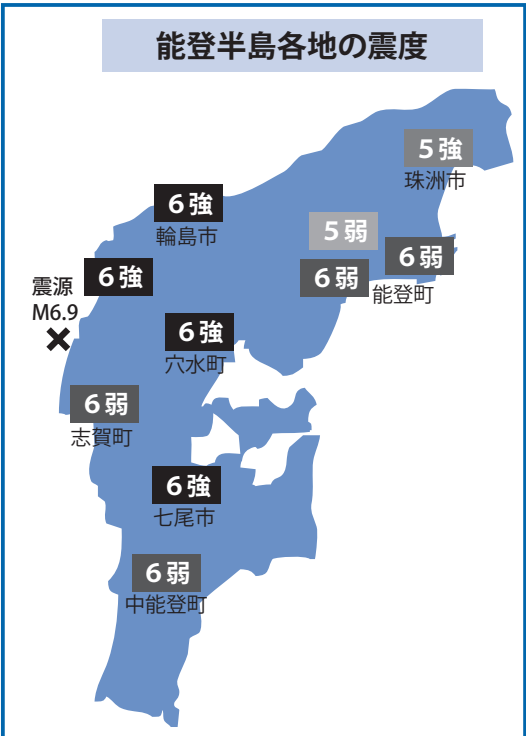
地震時の2次災害でもっとも恐ろしい火災。能登町では、消防団、婦人防火クラブが日ごろから地域に密着した活動をし、住民の防火意識を高めている。この高い防火意識が、地震時においても冷静な対応で火事を出さなかった要因ともいえる。

平成5年(1993年)2月7日の能登沖地震(M6.6)から14年。次はいつ発生するか、どこが震源かはわからない。しかし、大地震は必ず起こるといことは今回で身に染みて分かったことだ。富山湾が震源ならば津波が襲う可能性も高い。

わたしたちは、最小限の被害で済んだ今回の能登半島地震を教訓として、次の地震に対する『備え』と、さらなる防災意識の高揚、危機管理体制の強化を急がなければならない。

平成19年能登半島地震における町の主な被害状況
(総務課まとめ、4月18日現在)

区分	件数	被害額(概算)	被害状況
人的被害	12人	重傷1人、軽傷11人	
家屋被害	98件	住家：全壊1件、半壊8件、一部損壊23件 非住家：全壊5件、半壊3件、一部損壊58件 り災証明発行件数148件	
公共施設被害	41件	3億2,301万円	学校7件 2,010万円 保育所22件 440万円 観光施設12件 1億4,850万円 水道施設 700万円 下水道施設 225万円 公営住宅 554万円 その他 1億3,522万円
土木被害	75件	7億2,620万円	町道69件 6億9,070万円 河川6件 3,550万円
農林水産施設被害	72件	2億9,382万6千円	農地2件 300万円 農業用施設27件 1億2,439万円 林道24件 1億908万4千円 水産施設8件 5,150万円 治山施設3件 324万円 その他8件 261万2千円
公共施設等被害総額	171件	13億4,303万6千円	



知っておきたい地震豆知識①
●マグニチュード(M)
地震の規模を示す単位。M7以上：大地震、M5～7：中地震、M3～5：小地震、M1～3：微小地震、M1未満：極微小地震、数値が1増えるとエネルギーは32倍になる。(2増えると1000倍)
●震度
ある地点における地震の揺れの大きさを示す指標。全国に配置された計測震度計により測定され、発表されている。震度階級は0～7(5と6は強と弱)の10段階。
●ガル(GaI)
地震動の強さを加速度で表す単位。



①黒川市内の町道、マンホール周りのアスファルトがひび割れた。
②国重地内の農道、約50mにわたり道路が陥没した。
③瑞穂公民館、2階の窓ガラスが割れ、破片が周囲に飛び散った。
④今回の地震で全壊や半壊した家屋は、古い土蔵や納屋が多かった。
⑤小木新港では岸壁横の埋立地が長さ100mにわたり陥没するなど港の被害も大きかった。



能登半島地震を経験して



下野信行総務課長

毎年のように全国各地で発生する震災を体験し、どのように次の震災に対応していくかいつも議論されています。その議論の中では、木造建物の耐震化や水道管などライフラインの確保などが常に指摘されています。幸いにして本町では、保存水、カンパンの備蓄、給水用タンクの備え付けが今回その役目を果たしました。

町内では、土蔵の損壊被害が拡大したことに驚きました。原因は築後相当経過していることと弱い地盤にあったことではないでしょうか。長い年月に木材がシロアリに食われたり、腐ってしまったたりした建物は、外観は重厚でも地震が来れば倒壊してしまいます。また、鉄筋が入っていない古いブロック塀の倒壊も目立ちました。このことを考えれば生け垣にしてしまうのも地震対策の一つではないかと思えます。

現在の耐震基準は、宮城県沖地震から3年後の昭和56年に制定されました。柱と土台は筋交いを金具で固定することなどが義務づけられ、かなりしっかりした内容となっています。これから家を建てる人は、地盤に注意すべきだと思います。昔は池や川だった土地や埋め立てた土地では、地盤が弱い可能性があり、新しく頑固な家でも地震が来れば家が傾くおそれがあります。で、地盤改良を必要とします。今すぐできる地震対策としては、家具の転倒防止をすることや家の定期的な手入れを欠かさないことなど、また今回の体験をきっかけに耐震診断を受け、必要な補強工事を行うことも大切だと思います。

経験を活かした対策を

災害対策本部として、今回のような大規模災害が発生した場合、決してマニュアルどおりにいかないことを痛感しました。携帯電話・一般電話が不通となる中での情報収集、殺到するマスコミへの対応、防災行政無線の有効活用など、能登半島地震におけるさまざまな課題を真摯に検証し、次の災害に備えていきたいと考えています。

第2部 地震発生 そのとき

自分の体験を子どもたちに
伝えていきたい。



天井が崩落した体育館。前日に閉校記念式典が行われたことが信じられない



大畑 弘先生（旧神野小学校教頭）

地震発生時は、前日に行われた閉校式の片付け作業を保護者3人と行っていたという大畑先生。天井が崩落した体育館で被災時の状況を語ってもらった。

役目を終えた体育館にて
地震前日の3月24日、神野小学校体育館には児童、保護者、卒業生、関係者など約300人が詰め掛けていた。行われていた行事は閉校記念式典。この体育館で行われる最後の公式行事だった。

翌25日の朝、先生や保護者は閉校式の後片付けに小学校に集まった。大畑先生は、ステージの幕を降ろそうと幕に貼ってあった飾りを取る作業を始めていた。同じく体育館の片付けを担当する保護者3人は、用具庫の中で作業をしていた。

脚立に乗って作業をしていた大畑先生に突然の揺れが襲った。「ぐらぐらきて、揺れるな」と思ったが脚立が倒れた。後は天井が落ちてきたので頭を抱え

て治まるのを待つだけだった」と地震発生時を振り返る。

気付いたときには外に避難していたという大畑先生。「九死に一生を得た」と話すとおり、軽い突き指だけで奇跡的に助かった。

用具庫にいた3人の保護者も、他の場所で作業をしていた人も全員校舎の外へ避難していた。校庭では、前日に除幕した閉校記念碑横の二宮金次郎像が無惨な姿となっていた。

もしも…

「もしも地震が1日早かったら、もしも閉校式が25日だったら大惨事になっていた。誰も大きなけがをせずに本当によかった」と大畑先生は後日、今寺校長と話をしたという。閉校式に関わったすべての人がそう思っ



閉校記念式典の模様。たくさんの人が学校との別れを惜しんでいた

日ごろの火災訓練がいかに大切か 身に染みて分かった。

地震発生、厨房では

地震発生時にもっとも恐ろしい2次災害は火災である。地震当日、国民宿舎やなぎだ荘の厨房では、夜の宴会に備えて酒師料理長、窪田副支配人を含めた4人が作業をしていた。酒師さんは「地震の時は、本格的に作業を始める前、ガス台には火が付いていて、油にも火を入れようとしていた」と振り返る。「すぐにガスの元栓を閉めて火を消した。油に火が入っていなかったことが幸いだった」と話す。

もしも油に火が入っていたらどうなっていたのか。「他の施設の話を見ると、油が飛び散り、近づけないのですぐに火を消すことができなかった」ということだ。

厨房の被害はほとんどなかったという酒師さんが、今回の地震で学んだことは何だろうか。「実際の災害時は、多少なりともパニック状態になり何をすればよいのかわからなくなる。



別館3階にある客室の地震直後の様子

もし次の災害が起こった場合は、今回の経験によって落ち着いて対応できると思う。火の元を預かる身として、まずは火を止めることを優先してから、お客さんの確認や避難誘導をした」と話してくれた。

まず浴場のお客さんを

地震のときには厨房にいた副支配人の窪田さんは、揺れが治まるとすぐに大浴場に入った。「酒師さんが元栓を閉めに動いた時に、『まず裸で入浴している浴場のお客さん』と聞いた」という。浴場に向かう途

中、まだ食堂が揺れているのはつきりとわかったという窪田さん。「大丈夫ですか、大丈夫ですか」と声を掛けながら、入浴客全員の無事を確認した。

「とにかく服を着て外に出てください」とお客さんを誘導しているときに、他の従業員から宿泊客の無事を聞いた。「後で部屋を確認した時には、テレビや金庫が倒れていた。これが夜なら寝ているお客さんに直撃していたかと思うと…」と地震発生時間がチェックアウト直前の時間帯であったことに安堵した。窪田さんは今回の地震を振り返り「日ごろの火災訓練が本当に役に立った」という。「お客さんの確認や誘導の際、何をすればよいかは訓練と同じ。今後の訓練では、今以上に緊迫感をもって取り組みたい」と話してくれた。

「今では温泉も宿泊も通常どおり営業しています。今年もたくさんのお客さんをお待ちしています」と二人は口を揃える。



酒師利男さん
（国民宿舎やなぎだ荘調理長）

地震当日の夜に宴会が3件入っていたという酒師さん。火の元を預かる身として地震発生時の状況や対応を語ってもらった。



窪田久美子さん
（国民宿舎やなぎだ荘副支配人）

地震時には日ごろの訓練が役に立ったと話す窪田さん。お客さんの安全を第一に考えて行動したという様子を伺った。



別館3階のトイレ。やなぎだ荘では別館3階の被害が大きかった

第3部 大切な物 守るため

今回の能登半島地震で、家庭での対策ができていなかったと実感した人がたくさんいるのではないだろうか。大地震直後は誰もが防災対策の大切さを実感し、防災意識は高い。しかし、地震の記憶が薄れていくとともに防災意識も低下していく。数十年に一度の大地震ならばなおさらだ。地震直後の今こそ、家庭で防災について話し合うことが大切であり、家族を守る「備え」をしなければならない。

自分の身を自分で守るため、大切な家族を守るため 「家庭の防災」についてもう一度考えてみよう。

② 家庭での防災会議

家庭で、学校で、いざという時、何をすればよいのか。まずは家族で話し合うことから始めよう。

〈話し合う内容（例）〉

- ・家の中でどこが一番安全か
- ・救急医療品や火気などの点検
- ・幼児や老人の避難はだれが責任をもつか
- ・避難場所、避難路はどこにあるか
- ・避難するとき、だれが何を持ち出すか、非常持出袋はどこに置くか
- ・昼の場合、夜の場合の家族の分担をはっきり決めておく
- ・避難カードを作成し、各自で携帯する
- ・NTT「災害用伝言ダイヤル171」の活用を家族で決めておく

③ 家を守る

地震から家を守ることは、自分と家族の命を守ること。大きな地震の時には、家の中のものが凶器になることもある。日ごろから安全な家がをつくることに心がける。

柱、土台、屋根瓦などを点検し、老朽化しているものには補強が必要。また、家の中にあるタンスやテレビ・冷蔵庫などの大きな家具は、転倒防止器具でしっかりと固定する。

塀の転倒は鉄筋が入っていないなど施工上の欠陥によるものが多い。弱い場合は補強する。

避難カード

- ・住所
- ・氏名
- ・生年月日
- ・血液型
- ・保護者名
- ・連絡先
- ・勤務先
- ・緊急連絡先
- ・避難場所

いつも持ち歩く

知っておきたい地震豆知識②

災害用伝言ダイヤル

171

災害用伝言ダイヤルとは、地震、噴火などの大規模な災害の発生により、被災地への通信が増加し、つながりにくい状況になった場合に提供が開始される声の伝言板。

〈災害用伝言ダイヤル 171 の利用方法〉

171 をダイヤルし、利用ガイダンスにしたがって伝言の録音、再生を行う。



非常持出品を準備しよう！

大規模な災害が発生した場合、支援の手がすぐに届くとは限らない。災害直後に持ち出す1次持出品、避難後に家に戻って持ち出す2次持出品を備えることで、精神的にも安心することができ、いざという時に冷静に行動できる。



非常持出袋

燃えにくい素材で作られた袋。避難しやすいようにリュックサックになっている。普段から持出品を入れて準備しよう。

非常食品

乾パン・缶詰など調理不要で食べられるものを用意しよう。

飲料水

飲料水は1人1日3ℓを目安に備蓄しよう。スーパー保存水は細菌類や不純物をカットし、5年間の保存が可能。

懐中電灯・ラジオ

ほかにろうそくやマッチなども必要。予備電池も忘れずに。

応急医薬品

消毒薬・傷薬・脱脂綿・マスク・包帯・三角巾・ばんそうこう・ガーゼ・家庭用常備薬・衛生用品・はさみなど。



1次持出品	避難するときに持ち出す必要最小限の必需品。リュックサックに用意しておく。できれば各自1つずつ用意し、それぞれ持ち出しやすい場所に保管する。重さの目安は男性で15kg、女性で10kg程度。	①飲料水②非常食品③懐中電灯④携帯ラジオ⑤応急医薬品⑥タオル⑦現金⑧マスク⑨時計⑩ナイフ⑪雨具⑫ビニール袋⑬使い捨てカイロ⑭軍手⑮マジック⑯メモ帳 など
2次持出品	救援物資が届くまでの数日間を過ごすためのもので、1次持ち出し品とは別に用意する。何度かに分けて持ち出す場合もあるので食料は最低3日分用意する。	①食品（そのまま食べられるか、簡単な調理で食べられるもの） ②水（飲料水は1人1日3ℓが目安） ③燃料（卓上コンロ、固形燃料、マッチ、ライター）



能登消防署長
坊谷文治

「耐震」は、「人ごと」ではない

平成7年の阪神大震災から、鳥取西部、北九州と大きな地震が続き、全国各地で地震が多発しています。東海地震や東南海地震はいつ起きても不思議ではないといわれ、その対策は取られています。わたしたちが住む石川県は、地震の少ない県であるという思いは多くのみなさんの共通の認識ではなかったかと思います。石川県でも森本断層などの要注意断層があり警戒されていますが、能登地方は海に面した地形から、「地震」よりも「津波」の方がより多く注目され、地震に対する備えに油断があったことは否定できません。

「耐震」という言葉は一昨年より世間を騒がせてきましたが、今回の地震で「人ごと」ではないということが分かったのではないかと思います。また、能登地方は豪雪地帯であり、太い梁や筋交いが使用された家が多いことにも安心があったのではないのでしょうか。しかし、今回の地震はそれでも安全ではないということを知っていただきました。

自分の家の耐震度を一度点検する必要があるのではないのでしょうか。

第4部 被災支援 について

被災地は同様の支援に

地震発生から1カ月余り。道路や公共施設は大部分が復旧されましたが、大きなつめ跡は町内各地に残されています。また、他市町に比べ被害は小さいとはいえ、被災者はゼロではありません。

現在、税の減免や医療保険等の減免など、被災者に対する支援体制は志賀町以北の市町が同じような支援体制となるよう話し合われており、支援策の詳細が決まり次第、災害対策本部から各家庭にチラシなどでお知らせする予定となっています。

ここでは、減免措置が決まっている使用料・手数料についてのみお知らせですが、被災された方や自分が該当するかわからない方は、災害復興本部（町総務課）または担当課まで相談してください。

使用料・手数料の減免について

区 分	内 容	期間等	備 考
(1)上下水道料	特別減免措置として、地震により水道管等に被害を受けた方で「水道料金減免申請書」を提出された方の使用水量を、前年同月の使用水量とします		◆地震による被害であることと修理済みであることを、修繕依頼業者（能登町水道事業指定給水装置工事業者）に証明してもらう必要があります ◆水道メーターにて、漏水の確認をお願いします
(2)罹災証明に係る手数料	免除 【内容】 ①り災証明 ②被災家屋の復旧に係る金融機関等からの融資（借入）に必要な各種証明（印鑑証明、住民票、戸籍謄・抄本、資産証明、所得証明等）	り災証明の発行終了まで	
(3)災害ごみの処分について	災害ごみの持ち込みに係る手数料を免除	6月30日まで	※申請により許可証を発行したものに限る
(4)有線テレビ使用料	災害により有線テレビが視聴できなくなった場合、当該期間の有線テレビ使用料を免除	視聴開始まで	※申請による

取材を終えて

平成7年1月17日、自分は「阪神・淡路大震災」を大阪市の下宿先で体験した。午前5時46分、試験前でめずらしく朝まで机に向かっていたとき、ドーンと下から突き上げるような縦揺れ、そして大きな横揺れを感じた。大阪市の震度は4と発表されたが震度以上の恐怖を感じたことを今でも鮮明に覚えている。そして、被災地に対して何もできなかった自分に對する憤りも感じていた。

あれから12年、大地震は故郷・能登半島を襲った。阪神・淡路大震災を忘れてはいないつもりだったが、震災に対する「備え」をすることを忘れていた。もう少し揺れが強く長かったら、家族を守れていたのだろうかと思った。

震災直後の広報紙で防災を呼びかけても「何を今さら」となるかもしれない。でも、今だからこそ、被害が最小限であったからこそ、防災について、備えについて考えてもらいたい。そう思って取材・編集をした。

また、今回の地震でもっとも大きな被害を受けた輪島市門前

町を地震発生から約2週間が経過した4月6日に取材した。

連日テレビから流れてくる悲惨な状況は、この災害がまるで遠い場所の出来事のような錯覚を自分に与えていた。倒壊した家屋、ビニールシートが掛けられた多くの屋根、積み上げられた廃棄物、実際に自分の目で見、改めてすぐ隣の市や町が、これだけの被害を受けていることに衝撃を受けた。しかし、これだけの家屋被害がありながら人的な被害が少なかったことは、本当に奇跡的なことではないかとも思った。

現在「がんばろう！能登」を合い言葉に、たくさんのボランティア、マスコミ、企業が能登半島復興のために活動している。能登町からも、四明ヶ丘町内会協会が町内としてボランティアに参加するなど、たくさんの方が輪島市・穴水町へボランティアに行っている。

大切な故郷のため、愛する家族を守るために「今自分ができることは何か」をしっかり考え、実行していきたい。

前を見て進もう。

大切な能登半島のために。



平成19年4月6日、復興が進む輪島市門前町にて



渋谷利雄（しぶや・としお）
羽咋市在住の写真家。「祭りの國・能登」をテーマに能登の祭りを何十年にもわたって撮影し続けている、祭り写真の第一人者。



梅 佳代（うめ・かよ）
能登町十郎原出身の写真家。大阪の専門学校時代にカメラメーカー主催のコンテストに入賞し注目を浴びる。東京、大阪、ロンドンなどで個展を開催し、昨年6月に初の写真集「うめめ」を発刊。TBS系列のドキュメンタリー番組に取り上げられ、また今年3月には写真界の芥川賞といわれる「木村伊兵衛賞」を受賞するなど、多忙な毎日を送っている。26歳。

梅佳代 & 渋谷利雄

小 さいときから変わっていないという独特のキャラクター、誰にでも撮れそうで誰にも撮れない写真、一度聞いたら忘れない名前（うめかよ！）で、今最も注目を集めている写真家の一人が能登町（旧柳田村）十郎原出身の梅佳代さんだ。この梅佳代さんが地元柳田で初の「凱旋」写真展『シャッターチャンス祭り J'YAMADA』を開催した。期間は3月27日から4月14日。能登半島地震を受けて順延も考えられたが「自分の写真でみんなを元気づけたい」という想いから、予定どおりの開催となった。

梅佳代さんの写真は単純。日常生活の『アツ』と思った瞬間を逃さずにシャッターを切る。ただそれだけだが、そのシャッターチャンス逃さない感性と動体視力が天賦的といわれている。

渋谷利雄さんは、アエノコトの写真撮るため、梅佳代さんの実家に30年前から通っているという。渋谷さんの写真には幼少期の梅佳代さんが写っている写真がたくさんある。梅佳代さんが写真の専門学校に進学を決めたとき、大阪の学校を勧めたのも渋谷さんだ。その渋谷さんが、故郷で写真展を開催した梅佳代さんを訪ねた。能登町に深く関わる2人の写真家の話を聞いた。

第32回木村伊兵衛写真賞を受賞

広報 ●渋谷さんは梅佳代さんのことを小さいときから知っているということですが？
渋谷 ●柱によじ登っている時から知ってる。

梅 ●絶対やばい。何でも知ってますよ。

渋谷 ●そんな佳代ちゃんが木村伊兵衛賞だからね。すごいよ。

梅 ●そうそう、木村伊兵衛賞。

渋谷 ●今はわからんけど、私が若いときの木村伊兵衛賞でがすごい賞やった。写真家としての登竜門というか、そういうところがあった。

梅 ●昔はそうやよね。私で32回目の受賞やから。

渋谷 ●聞いて本当になつくりした。東京に出て何年になった？

梅 ●5年目。

渋谷 ●あの写真集が選ばれたんでしょ。最近の若い女の人の写真はデジタルで合成とかが多いけど、佳代ちゃんのはそのものズバリ、思いついたものを即撮るといのがやっぱり魅力あるのかな。

梅 ●ありがとございます。

渋谷 ●一躍忙しくなってもたやろ？前おじいちゃんから連載しとる新聞見せてもらったよ。

梅 ●忙しくなりました。新聞の連





載は終わって、今は雑誌の連載が4個から5個ぐらいい。

渋谷 ● この前実家に行ったときにじいちゃんとはあちゃんが開いて見ていたから、こうやって出るのは大変なんやよって。

梅 ● そうそう。出てる新聞とか雑誌は見てもらおうと思って送ってます。じいちゃん喜んでた。

渋谷 ● 写真撮るよりこれからタレント並に忙しいよ。

梅 ● やばいです、本当に。

渋谷 ● 仕事は結構ある？

梅 ● 撮影の仕事はそんなにもないけど、連載とか取材とか。

渋谷 ● 連載があればいいよね。東京での連載ならそれなりでしょ。

独特の感性はじいちゃんゆずり

広報 ● 渋谷さんが大阪の専門学校を紹介したそうですね。

梅 ● そうですよ。写真学校に入ろうかと言つてるときに、どうすればいいやろってなって、いきなり柳田から東京はやばいと思って、渋谷さんそつえば写真家やから渋谷さんに聞いたらあの学校があつて、大阪に行ったの。

広報 ● 写真家渋谷さんから見て、梅佳代さんの写真はどうですか？

渋谷 ● 私は佳代ちゃんの写真見て、普通の人は撮れない写真やと思う。

にシャッターを切ること、テレビにも出てたけど、あういうところがすごい。これからまだがんばってほしいなあと思つてる。

梅 ● うん。これからまだがんばって…

渋谷 ● これからが本当の勝負やし。

梅 ● そうやね。そうそう。

渋谷 ● 写真界で生活していくことは大変なことやと思うよ。

梅 ● そうやと思う。

渋谷 ● 写真だけでの生活は大変なので、タレントであり、作家でありといくつも構えることが都会で生きるためには必要になつてくる。

梅 ● やばい！タレントにはなりたくない。やだよっぱいテレビ出ないとダメやん。やっぱ作品を作らないと意味ないし。

渋谷 ● そう、作品作りを忘れずにやること。

広報 ● 写真集の第2弾は？

梅 ● 2冊目は6月ぐらいを予定してて、大阪のときに撮つた写真で「男子」をテーマにしたやつ。本当はこれを最初に写真集にしたかった。今は子どもの許可が大変で。

渋谷 ● 今はそういう時代だからね。

梅 ● 柳田の写真でもできればいいけど、みんな恥ずかしがり屋すぎだね。だいたい2回くらいシャッター切れば調子に乗ってくるんやけど、さつき子ども全員に逃げられた。後

佳代ちゃんならこそ撮れる写真やなあと思う。昔からじいちゃんの顔のアップとか手のアップとか撮ってきた中で、感性が養われたんじゃないかな。じいちゃんの影響がすごく強いと思う。

梅 ● 私もじいちゃんの影響は強いと思います。

渋谷 ● あれだけ元気で、人が来れば話をすることが楽しみというおじいちゃん。

梅 ● そうそう、人が来れば話をせねばというあの感覚とか完璧にもらつてしまった（笑）。

渋谷 ● この前家に行ったときにじいちゃんから昔の写真を見せてもらったけど、きれいな写真とはまた違う写真を見せてもらつて、そういうころから感性があつたのかなあと。それでテレビに出るとね、柳田村はすごいってなる。

写真家梅佳代として

梅 ● そうそう、柳田村。全然知らない人でも村出身っていうと、「えっ、村出身なんですか？」ってなる。

渋谷 ● この写真展はシャッターチャンス祭りって名前ついてるけど、本当にシャッターチャンスをつまぐ掴むことに感心するね。私はマネできない。年代も違うけど、あのとっさ

で頭なでとかないと。

渋谷 ● 柳田をテーマにしたらおもしろいと思う。

梅 ● そう。柳田の人を撮りたいげんけど。ただあんまり人歩いてないよね（笑）。柳田温泉が黒川温泉いつて、老人しかおらんかもしれんけど…でも柳田をテーマに撮りたい。

渋谷 ● おじいちゃんをトップに元気なお年寄りを撮り続けるみたいなライフワークを持つことも大事やね。

梅 ● そうですね。はい。

渋谷 ● 東京で活躍しながら柳田を撮るのがいいと思う。

梅 ● 大丈夫かな。柳田の人恥ずかしがり屋やし…

渋谷 ● それがいい。

梅 ● じゃあページめくつてもめくつてもみんな顔隠してて「いいでぎて〜」って感じで（笑）。

タモリに会いたい

広報 ● 梅さんにとつて写真とは？

梅 ● 思い出ですね。

広報 ● 今の夢は？

梅 ● 夢は「風（アイドルグループ）」に会うことです。でも本当に会ったら困るし…、あ、タモリに会いたい。

渋谷 ● イチローはどうなった？

梅 ● イチローは今も好きですよ。でも会つたら話せないかも…（笑）



植物公園さくらまつり
満開のソメイヨシノの下で

約 100 本のソメイヨシノが植えられ、能登半島の桜の名所としても知られる柳田植物公園で、4 月 16 日に「さくらまつり」が開催されました。今年で 4 回目を迎えたこのイベントには、町内外から約 500 人が訪れ、ステージイベントや桜観賞を楽しみました。

特設ステージでは、治友会による日本舞踊・彌榮太鼓・宇出津吹奏楽研究会の演奏・よさこいなどが披露され見物人を魅了しました。よさこいの YAMABIKO 柳星乱舞隊は「踊りで元気な能登をアピールしたい」と元気いっぱいに踊っていました。



桜の前に演舞する YAMABIKO 柳星乱舞隊のメンバー

神和住純氏テニス資料寄贈
テニスの町づくりに活かす

能登町ゆかりの元プロテニスプレーヤーである神和住純さんから、このたび獲得した優勝カップやトロフィー、実際に使用したラケットや写真パネルなど 1,563 点の資料が寄贈されました。これは、町がテニス資料館の充実を図ろうと神和住さんにお話し、快く寄付してもらったものです。

贈られた資料は、教育委員会の職員らによって能都体育館 2 階で整理され、持木町長に報告されました。持木町長は早速神和住さんに電話を入れ「貴重な資料として大切に保管し、展示します」と話していました。



贈られた資料の説明を受ける持木町長

石原助役から復興への想いが込められた義援金を手渡されました



流山市義援金贈呈
たすけあえる心

平成 17 年に能登町と災害応援協定を結んだ千葉県流山市。能登半島地震発生 3 日後の 3 月 28 日には、流山市の石原助役と防災対策室の安藤室長が能登町を訪れ、義援金の贈呈式が行われました。石原助役は流山市 15 万市民を代表して「1 日も早く町民の安定した生活が戻るよう祈願します」とお見舞いの心を伝えたあと、持木町長に義援金を手渡しました。このあと、町における被害状況の報告や対策本部の動きについて説明があり、今回浮き彫りとなった災害対策に関する問題点などについて情報交換が行われました。

完成した作品の周りで清掃する生徒



松波中学校 砂の芸術コンテスト
心を育む課外事業

4 月 18 日、松波中学校の 2 年生 36 人が五色ヶ浜で砂の芸術コンテストを行いました。生徒が 8 班に分かれて作業をすることで、互いの理解と親睦を深め、また砂の作品を完成させることで喜びと自然への感謝の気持ちを養うことを目的としています。生徒たちは自分たちで考えた設計書をもとに、協力して作業を行い作品を完成させていました。

作品が完成した後は、自然を大切にする心を育むために、全員で砂浜の清掃を行いました。生徒たちは、それぞれ集めるごみの種類を決めて、1 時間で約 200 kgのごみを集めました。

宇出津曳山祭り
ふるさと 能登に元気を！

▶ 21 日夕方、旧宇出津駅前に並んだ 2 台の曳山の前で、彌榮太鼓が披露されました

▼交差点では、木遣りに合わせて見事に曳山を回します



4 月の第 3 土・日曜日に行われる宇出津地区の春祭り「曳山祭り」。今年は 4 月 21・22 日に行われました。宇出津の曳山は、高さ 6m、幅 8m、車輪の直径は 1m で山車の中央には人形が飾られ、その周りをたくさんの子どもたちが乗り込みます。白山曳山と酒垂曳山(さかたる)の 2 台の曳山は、木遣り唄に合わせて、宵山・朝山・本山の 3 回にわたり、宇出津の町を曳きまわりました。

今年は能登半島地震を受けて、祭りの中止も検討されましたが「ふるさと能登に元気を」との想いから実行することになりました。祭りの行われた 2 日間は、宇出津の町に春を告げる木遣り唄が響き渡っていました。

弓引き祭り
放った矢で豊作を占う

十郎原地区の春祭り「弓引き祭り」は 4 月 3 日に行われました。祭りでは、鎧兜に身を包んだ男たちが、的に向かって矢を放ち、今年の豊作を祈願します。的に当たった本数が多いほど豊作になり、中心に近いほど作柄が良いとされています。弓を構えた射手は、神の使いである猿田彦に邪魔をされますが、精神を集中して矢を放ちます。集中した射手には、猿田彦を通して太陽と農業の神がのりうつるといわれています。

的に矢が当たると周囲からは拍手や歓声が沸きます。今年は 11 本の矢が的に当たり、豊作間違いなしとの声が聞かれました。



直径 30 cmほどの的に向かって矢を放ちます

放った矢が見事に鬼の左目を射抜きました



鬼討ち祭り
鬼を退治し、豊作を祈願

木住地区の春祭り「鬼討ち祭り」は 3 月 28 日に行われました。その昔、災いの象徴であった猿鬼を退治したことを祝って行われるようになったこの祭りは、400 年以上の伝統があります。

祭りは、的に描かれた鬼に向かって氏子らが次々に矢を放ち、鬼を退治します。鬼を退治した後は、神社の中で「花祭り」が行われました。桃の枝を両手に持ち、ユーモラスな踊りが披露されると神社の中は笑い声で包まれました。

祭りの最後には赤・白・緑の菱餅がまかれ、今年の五穀豊穡と無病息災を祈願しました。

4 月

まちの出来事

お知らせ

クリーン・ビーチいしかわ

県内一斉に各地の海岸で清掃活動を実施する「クリーン・ビーチいしかわ」が今年も下記の日程で実施されます。能登町では3カ所の海岸で清掃活動を計画していますので、最寄りの場所で参加してください。

美しい石川の渚を守り、野鳥や魚を守るため、町民のみなさんの参加をお願いします。

〈日時〉5月27日(日)5:30～

〈場所〉恋路海水浴場

五色が浜海水浴場

羽根海岸（旧海水浴場）

☎農林水産課水産分室 ☎62-8508

児童手当が拡充されました

急速な少子化の進行などを踏まえ、若い子育て世帯などの経済的負担の軽減を図る観点から、3歳未満の乳幼児の養育者に対する児童手当の額が拡充されました。

〈3歳未満〉

・第1子、第2子

月額5千円→1万円

・第3子以降

月額1万円（現行どおり）

〈3歳以上〉現行どおり

※今回の改正では、受給者からの手続きを行う必要はありません。

☎健康福祉課(児童福祉) ☎72-2512

70歳未満の高額入院費について

4月から国民健康保険に加入している70歳未満の方の、入院にかかる高額な医療費の窓口負担が緩和されました。

事前に申請を行い、発行された認定証を病院に提示することにより、窓口での1カ月の支払いを一定の限度額にとどめることができます。

手続きについては、各庁舎・支所の国保係に相談ください。

☎健康福祉課(医療介護) ☎72-2502

6月1日は商業統計調査の日

卸売・小売業を営む事業所を対象に全国一斉に行われます。5月下旬に調査員がお伺いしますので、ご協力をお願いします。

☎企画財政課 ☎62-8503

日本赤十字社からのお願いです

〈社員および社資募集について〉

人類の福祉と平和を願い実施されているさまざまな赤十字事業活動。この活動に必要な資金は、町民のみ

なさんから善意で寄せられる社資により支えられています。今年度も赤十字社員増強運動にご協力をお願いします。

1世帯あたり500円以上の募金と呼びかけ、区長・町内会長を通じて募集に伺います。納入された社資は、日本赤十字社石川県支部に送金され、社員名簿に登録されます。

〈能登半島地震義援金箱の設置〉

日赤石川県支部能登町分区では、能登半島地震義援金募金箱を役場および社協の窓口に設置しましたので、ご協力をお願いします。

☎健康福祉課(福祉庶務) ☎72-2503

恩給欠格者、引揚者のみなさまへ

独立行政法人平和記念事業特別基金では、特別記念事業として次の方々に特別慰労品を贈呈します。

○旧軍人等で恩給等を受けていない恩給欠格者の方

○旧ソ連邦またはモンゴル国の地域で強制抑留された方

○終戦に伴い本邦以外の地域から引き揚げてこられた方

※請求書類は健康福祉課、各庁舎・支所・出張所窓口にあります。

☎平和記念事業特別基金

☎0120-234-933

イベント・講習

第16回のとまりしま展

のとまりしまの里委員会が主催する「第16回のとまりしま展」が下記の日程で開催されます。

〈日時〉5月4日(金)～5日(土)

9:30～17:00

能登町役場 ☎62-1000 (代)／柳田庁舎 ☎76-8300／内浦庁舎 ☎72-2500

【今月の納税】 固定資産（都市計画）税 納期限：5月31日(木)

4月号に掲載した役場組織改編において、課室の電話番号に追加がありますのご案内します。
・収納対策室 ☎62-8506 ・農業委員会 ☎76-8303
・健康福祉課

包括支援グループ（高齢者の総合相談支援、介護認定、介護予防） ☎72-2513

健康推進グループ（予防接種、各種検診、母子保健、老人保健） ☎72-2504

医療介護グループ（国民健康保険、老人保健医療、介護保険料） ☎72-2502

福祉庶務グループ（社会援護、老人福祉、障害福祉） ☎72-2503

児童福祉グループ（保育所、児童手当、児童相談） ☎72-2512

〈場所〉能都庁舎1階 集会室

〈展示品〉のとまりしま、山野草、盆栽など

※のとまりしまの苗などを販売する即売コーナーもあります。

児玉小枝写真展

飼い主に見捨てられて「処分」される犬や猫たちの運命を直視し、人々に命の尊さと人間の責任を訴えかける児玉小枝さんの写真展「ラストポートレート～この世に生を受けて・・・」が開催されます。入場は無料です。言葉をもたない動物たちの声なき声が、あなたの心に届きます。

〈日時〉5月27日(日)10:00～16:00

〈場所〉内浦福祉センター

☎宮谷内義光(恋路) ☎090-8704-8584

シルバー人材センター講習会

○造園 6月19日～28日(8日間)

○果樹栽培アシスタント

7月10日～19日(7日間)

○室内装飾 9月19日～26日(5日間)

○家事援助 10月3日～12日(7日間)

〈受講対象者〉50代後半～60代前半

〈定員〉各20人

〈受講料〉無料

☎(社)能登町シルバー人材センター

☎76-2680

パソコン研修に参加しませんか

〈講習日〉5月15日(火)～6月15日(金)までの毎週火・金曜日

〈時間〉19:00～21:00

〈場所〉商工会内浦支所

〈内容〉ワード・エクセル(初級編)

〈受講料〉5,000円

〈申込期限〉5月10日(木)(定員10人)

☎商工会内浦支所 ☎72-1144

相談

法律相談

〈5月の相談日〉10日、17日、24日、31日(木曜日)13:45～16:15

〈場所〉穴水町地域情報センター

〈相談料〉30分以内 5,000円

〈申込受付〉相談日前日の午後5時までに電話で予約ください。

☎金沢弁護士会 ☎076-221-0242

心配ごと相談

〈能都庁舎〉

9日(水)、18日(金)10:00～12:00

〈笹ゆり荘〉

8日(火)、22日(火)10:00～12:00

〈内浦福祉センター〉

10日(木)13:30～15:30

〈小木支所〉21日(月)13:30～15:30

☎社会福祉協議会 ☎72-2322

行政に対する相談は行政相談委員へ

次のところで相談を受け付けていますので、お気軽にご利用ください。相談は無料で、秘密は固く守られます。

〈行政相談委員・定例相談所〉

◆吉岡梅子（柿生 ☎67-1920）

偶数月の19日（休日の場合は前平日）10:00～12:00 能都庁舎

◆広橋義男（石井 ☎76-0831）

毎週火曜日10:00～15:00 笹ゆり荘

☎総務課 ☎62-8510

人権相談

人権擁護委員が3会場において相談に応じます。お気軽にご相談ください。

〈日時〉6月1日(金)10:00～12:00

〈場所〉能都庁舎、笹ゆり荘、内浦福祉

センター

☎町民課 ☎72-2501

100の質問に答えて
 当てよう 能登町の特産品！
 故郷・能登町の歴史、文化、自然、人物、特産品、観光地などを100のクイズにして毎月10問ずつ出題します。クイズに挑戦して、能登町の魅力を再発見してみましょう。
 あなたは何問わかりますか？

Q1「食後の後かたづけ」という意味の能登ことばは？

①しのけ ②こびる ③こぶた

Q2能登町の花は？

①のとキリシマツツジ ②いわかがみ ③ひまわり

Q3昨年、能登町での米作りで最も作付け面積の多かった品種は？

①コシヒカリ ②能登ひかり

③ほほほの穂

Q4赤崎イチゴの品種は？

①女峰 ②宝交早生 ③とよのか

Q5小木とも旗祭りが県指定文化財に指定された日付は？

①H17.3.30 ②H18.3.30

③H19.3.30

Q6当町の「いしり」の原料は？

①いわし ②はたはた ③イカ

Q7天正10年(1852年)宇出津

棚木城合戦での上杉方の武将は？

①長景連 ②長連龍 ③長沢筑前

Q8宇出津の大藤（県指定天然記念物）があるお寺は？

①天徳寺 ②塩谷寺 ③常椿寺

Q9七見生まれの第6代横綱阿武松

緑之助をお抱え力士とした藩は？

①薩摩島津藩 ②長州毛利藩

③加賀前田藩

Q10町の名峰鉢伏山の標高は？

①444m ②544m ③644m

〈回答方法〉クイズの答えと住所・氏名・年齢・電話番号を記載し、毎月20日までに各サービス室にある回答箱に入れてください。FAX・郵送でもかまいません。

回答は翌月の広報で発表します。

☎商工観光課 ☎72-2505

Fax72-2108

▶石川県議会議員選挙〈鳳珠郡選挙区能登町開票区〉結果

宮下正博氏(輪島市)、櫻井廣明氏(能登町)が当選

4月8日(日)に行われた石川県議会議員選挙。
能登町開票区では、当日有権者数 19,329 人のうち 14,091 人が投票し、投票率は 72.90%でした。

4月29日の任期満了に伴う石川県議会議員選挙が3月30日に告示され、鳳珠郡選挙区では定員2人に対し3人が立候補しました。8日の投票日には、町内24の投票区で投票が行われ、即日開票されました。

〈能登町開票区選挙結果〉

- ・当日有権者数 19,329 人 (男 8,949 人、女 10,380 人)
- ・投票者数 14,091 人 (男 6,402 人、女 7,689 人)
- 期日前投票者数 3,470 人
- 不在者投票者数 234 人
- ・投票率 72.90% (男 71.54%、女 74.08%)
- ・得票数 宮下源一郎 2,861.²⁰² 票
- 宮下 正博 3,253.⁷⁹⁷ 票
- 櫻井 廣明 7,846 票
- ・無効 128 票
- ・不受理 2 票



〈鳳珠郡選挙区得票数の結果〉

開票区 候補者	能登町	穴水町	輪島市 (門前町)	合 計
宮下源一郎	2,861. ²⁰²	4,544. ⁴¹⁷	334. ⁸⁰⁷	7,740. ⁴²⁶
宮下正博	3,253. ⁷⁹⁷	1,698. ⁵⁸²	4,765. ¹⁹²	9,717. ⁵⁷¹
櫻井廣明	7,846	612	113	8,571
合 計	13,960. ⁹⁹⁹	6,854. ⁹⁹⁹	5,212. ⁹⁹⁹	26,028. ⁹⁹⁷



- ◆ ①運営主体 県内の全市町が加入する「後期高齢者医療広域連合」(特別地方公共団体)
- ◆ ②被保険者(県内で約14万人) 県内に住所を有する75歳以上の人および65歳から75歳未満の寝たきり等障害(3級から1級)認定を受けた人
- ◆ ③保険給付 被保険者に対する医療サービスなどの提供を行います。
- ◆ ④費用負担 財源構成は、患者負担を除き、公費(約5割)、現役世代からの支援金(約4割)のほか、被保険者から保険料(1割)を徴収します。
- ◆ 保険料は、広域連合ごとに保険料率(県

平成20年4月から新しい制度「後期高齢者医療制度」が始まります。

超 高齢者社会を展望した新たな医療保険制度体系を実現するため、現行の老人保健制度に代わる新たな医療制度として、後期高齢者医療制度が創設され、平成20年度から施行されます。

平成20年3月までは「老人保健制度」で医療を受けますが、平成20年4月からは新たに独立した医療制度となる「後期高齢者医療制度」で医療を受けることになります。国民健康保険加入の人はもちろん、これまで健保組合などの被扶養者の人も被保険者となります。

制度概要

広域連合は後期高齢者医療制度を運営する保険者となります。

☆保険料の決定

☆賦課決定

☆医療を受けたときの給付などを行います。

町の役割

町は後期高齢者医療制度の事務のうち

☆保険料の徴収

☆申請や届け出の受付

☆保険証の引き渡し

などの窓口業務を行います。

保険料は全員が納めます

所得などに応じて決められる保険料を全員が納めます。

原則として年金からの天引きとなります。現在、健保組合・共済組合・社会保険など被扶養者の人も保険料を納めることとなります。

☎健康福祉課老人医療係 ☎72-2502

くらしの 掲示板

募 集

石川県職員等採用候補者試験

- 〈実施予定試験〉
- 大学卒程度
- 〈受付期間〉5月17日(木)～5月31日(木)
- 〈1次試験日〉6月24日(日)
- 高校・短大卒程度
- 〈受付期間〉8月1日(水)～8月31日(金)
- 〈1次試験日〉9月23日(日)
- 警察官A・女性警察官A
- 〈受付期間〉5月24日(木)～6月14日(木)
- 〈1次試験日〉筆記試験7月8日(日)
- 体力試験7月14日(土)
- 警察官B・女性警察官B
- 〈受付期間〉8月1日(水)～8月31日(金)
- 〈1次試験日〉筆記試験9月16日(日)
- 体力試験9月22日(土)

☎石川県人事委員会事務局
☎076-225-1871

自衛官採用受付中

- 〈募集種目〉2等陸・海・空士
- 〈採用予定数〉若干名
- 〈応募資格〉日本国籍を有する18歳以上27歳未満の男子
- 〈試験日〉5月26日(土)
- 〈場所〉自衛隊石川地方協力本部(金沢市新神田)

☎総務課または自衛隊能登地域事務所
☎0768-52-4175

土器で藻塩を作ろう！

古墳から平安時代に能登周辺で行われていた製塩法にない、土器を使って藻塩をつくりま。

〈日時〉5月12日(土)13:30～15:30

〈場所〉のと海洋ふれあいセンター周辺
〈定員〉20人(小学生低学年以下は保護者同伴をお願いします)

〈参加費〉教材費500円、高校生以上は入館料200円が必要です。

※屋外で活動できる服装、長靴、雨具などを用意してください。

☎のと海洋ふれあいセンター
☎74-1919

イチゴジャム作りに挑戦！

〈日時〉5月26日(土)10:00～

〈場所〉農林水産物加工開発センター

〈参加費〉1人:1,000円

〈定員〉10人

〈服装〉エプロンを持参してください

〈申込期限〉5月24日(木)

☎ラブロ恋路 ☎72-1234



※大会案内や結果は、主催者、学校、スポーツ少年団などからの報告により掲載しています。

楽しみましょう(ご案内)

小学生体力づくり教室

スポーツを通して体を動かす楽しさを体験しよう！

〈日時〉5月10日(木)から全24回
毎週木曜日17:30～19:00

〈場所〉内浦体育館

〈対象〉小学1・2年生

〈内容〉かけっこ、なわとび、昔の遊び、簡単なスポーツなど

〈参加料〉3,000円(保険料込)

〈定員〉30人

☎内浦体育館 ☎72-0200

第3回町民ゴルフ大会

〈日時〉5月26日(土)
集合7:30 開始8:00

〈会場〉ザ・カントリークラブ能登

〈競技〉個人戦 18ホールズ・ストロークプレー ハンディキャップ
ダブル・ペリア方式

〈参加料〉個人戦4,000円

※ただしプレー代は各自で負担

〈定員〉80人(定員に達し次第締切り)

〈申込締切〉5月15日(火)

☎能登町ゴルフ協会事務局 田原
☎72-2510(教育委員会内)

がんばりました(結果)

能登町夜間バレーボールリーグ

・能都地区

Aリーグ:1位 長寿の風 2位 高倉分団 3位 木郎走志会

Bリーグ:1位 樽 2位 フレンズ

3位 鳳遊海

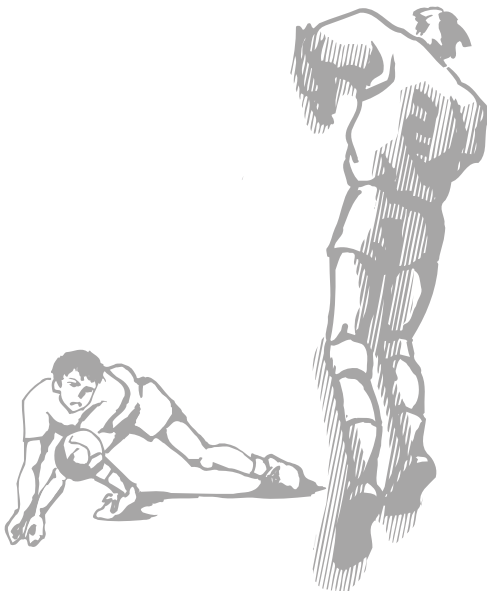
・柳田地区 1位 ミックス 2位 カラス 3位 五輪会

能登町夜間バレーボールリーグ統一王者決定戦

1位 高倉分団 2位 ミックス
3位 五輪会

能登町バレーボール選手権大会

1位 Qビーズ 2位 五輪会
3位 カラス、わっちゃ



猪口さん、牧野さんに 旭日単光章を伝達

3月26日、役場応接室において、長年にわたり議会議員を務め地方自治の発展に貢献のあった故 猪口利永さん（上町）と故 牧野光男さん（小木）の遺族に持木町長から叙勲が伝達されました。



▲猪口さんは、柳田村議会議員を3期12年務め、地域の発展に貢献しました。伝達式では娘の昭子さんに賞状と勲章が手渡されました。



▲牧野さんは、通算16年にわたり内浦町議会議員を務め、地方自治の育成に貢献しました。式では、妻の満里子さんに旭日単光章が伝達されました。

離婚時の厚生年金分割制度
平成19年4月以降に離婚した場合、夫婦間の合意に基づき、年金額算出のベースを一定の割合で分割できる制度です。
※離婚が成立した日から2年を経過する前に、請求しなければなりません。

遺族厚生年金の一部が変更
配偶者が亡くなったとき、妻が受ける遺族年金の受給方法が見直されます。
※場合によっては「妻」を「夫」に読み替えます。

老齢厚生年金繰下げ制度導入
65歳から受ける老齢厚生年金は、66歳以後に受け取りを希望すれば年金を増やすことができます。
平成19年度国民年金保険料学生納付特例申請の手続きがまだの方は、すみやかに手続きをしましょう。この制度を受けるためには毎年ごとに手続きが必要です。

国民年金 はのし

年金制度
ここが変わります！

70歳以降の在職老齢年金給付の調整
70歳以降も働く場合は、65歳から69歳で働く人と同じように、賃金と年金額が一定額を超えると一部支給または全部が支給停止になります。
※ただし、年金月額と総報酬月額の合計が48万円以下であれば、年金は全部受けられます。

学生納付特例制度について
平成19年度国民年金保険料学生納付特例申請の手続きがまだの方は、すみやかに手続きをしましょう。この制度を受けるためには毎年ごとに手続きが必要です。

✕ 入札結果 3月16日～4月15日（4件） ✕									
件	名	場所	落札額（円）	落札業者	件	名	場所	落札額（円）	落札業者
〈平成18年度〉					【下水道課：1件】				
【建設課：1件】					管渠築造工事その4				
町道当目1号線 向峠橋拡幅工事					当目				
12,300,000					柳田建設(株)				
【監理課：1件】					【広報情報推進課：1件】				
能都庁舎行政系統水冷却入替え工事					宇出津				
5,550,000					(株)三宅配管				
					広報紙印刷製本業務（1カ月あたり）				
					—				
					167,400				
					(株)ワイ印刷				

※入札結果の件名は一部省略してあります。落札額には消費税相当額は含まれていません。



早期に設置を！

住宅用火災警報器

設置期限の平成20年5月31日まで、残すところ1年余りとなりました。尊い命と大切な財産を火災から守るため、住宅用火災警報器を設置してください。

設置に関するお問い合わせは、消防署、消防分署の予防係まで。

能登町消防団副団長に
瀧平武さんが就任

消防団は「自分たちの町は自分たちで守る」という精神をもつ有志で構成された組織です。能登町消防団は、330人以上の団員を有し、地域に密着した消防団活動を展開しています。

能登半島地震発生時においても全分団が出勤し、被害確認や津波の警戒にあたるなど、災害時における消防団の役割は一層大きなものになっています。

4月1日、この能登町消防団の副団長に瀧平武さん（小間生）が就任しました。瀧平さんは就任にあたり「町民の生命、財産を守るため一生懸命がんばります」と決意を述べました。

柳田分署 ☎76-0085
内浦分署 ☎72-0282

安心安全まちづくり

野焼き・注意

春になり、野焼きによる火災が発生しています。火災を防ぐために、火の取扱いには十分注意してください。

- 農業、林業を営むための焼却（稲わら、田畑のり面の雑草、枝打ちした枝などの焼却）をする際には、消火用の水を用意し、火から目を離さないようにしましょう。
- 空気が乾燥した日、風の強い日は、特に注意が必要です。
- 家庭ごみの野焼きは法律で禁止されています。能登町指定の方法で処分しましょう。

春の全国交通安全運動

期間：5月11日（金）～5月20日（日）

運動の重点

- ◆子どもと高齢者を交通事故から守ろう。
- ◆飲酒運転を根絶しよう。
- ◆自転車の安全利用に努めよう。
- ◆うしろの席も含めたシートベルトとチャイルドシートの正しい着用をしよう。

能登警察署
能登交通安全協会
能登防犯協会
☎62-1334

23 2007.5 No.27

22



★こどもみらいセンター

☎ 62-1503

- 5 日(土) 9:30 親子レクリエーション大会
(幼児と学童・保護者)
- 10 日(木) 10:30 子育て教室 (未就園児の親子)
「ジャザサイズ」
- 12 日(土) 13:30 母の日のプレゼント作り
(小学生以上)
- 18 日(金) 10:30 ぴよぴよタイム (未就園児の親子)
- 19 日(土) 10:00 クッキング (小学生以上)
- 25 日(金) 10:30 子育て教室 (未就園児の親子)
「身体測定」

◆開館時間 9:15 ～ 17:30
◆休館日 月曜日、第3日曜日

★まつなみキッズセンター

☎ 72-0269

- 2 日(木) 15:00 端午の節句ミニお茶会
- 10 日(木) 10:00 児育て教室
- 12 日(土) 14:00 読み聞かせボランティアひまわり
「絵本の読み聞かせ」
- 16 日(木) 15:00 あっぷるたいむ
「ジェンガ大会」
- 17 日(木) 10:00 児育て教室
- 19 日(土) 14:00 読み聞かせボランティアひまわり
「絵本の読み聞かせ」
- 23 日(木) 15:00 あっぷるくらぶ
「キッズオリンピック」
- 24 日(木) 10:00 児育て教室
- 31 日(木) 10:00 児育て教室
- ★児育て教室 未就園児の親子を対象に絵本の読み聞かせやリズム体操を行います。

◆開館時間 10:00 ～ 18:00
◆休館日 日曜日、月曜日



乙武洋匡

■だから、僕は学校へ行く！

ベストセラー『五体不満足』から8年余、著者の乙武洋匡さんは、4月から小学校の先生になりました。

桑原功次

■はじめての英会話(CD付き)

あなたの英会話を楽しいものにしてくれるこの1冊でぜひチャレンジしてみませんか！ Have a nice time!

5月の新刊案内

ぼくの手はきみのために
となりの姉妹
二度と戻らぬ
落下する花
初めて本を創る人へ
十日えびす
八日目の蟬
ブルーベリーの作業便利帳
石川駿二・小池洋男
農家が教える家庭菜園
失敗しないコツと各種接ぎ木法
かんたん！プランター菜園コツのコツ
かんたんかわいミニ＆ベビー野菜ガイド
上岡誉富
デニングノート
淡野一郎
図説盆栽実技〈全6巻〉木原進・群境介

★大型絵本展
〈期間〉2日(水)～31日(木) (1階閲覧室)
★おはなし会
12日(土)・16日(水) 午後2時30分
★おはなし学習会
9日(水) 午後7時30分
★おはなし勉強会
20日(日) 午後1時30分
★読書会
30日(水) 午後1時30分
〈開館時間〉
水・日曜日 午前9時～午後5時
〈休館日〉
月曜日、火曜日、祝日、
月末(図書整理日)
★年齢にあった本をご紹介します。
お気軽に図書館まで！

健康いんふおめーしょん

健康福祉課 ☎ 72-2503

病気になってからでは遅い！健康は何よりの宝物です。

～受けよう基本健康診査・がん検診～

〈日程〉5月17日(木)～6月14日(木)

〈内容〉基本健康診査、肝炎ウイルス検診、
歯周疾患検診
各種がん検診(肺、胃、大腸、前立腺)
※詳細については世帯配布のチラシをご覧ください。

今年度より基本健康診査・がん検診の自己負担額が一部変更になりました。ご理解をよろしくお願いします。

検診(健診)項目	自己負担額	
基本健康診査	700円 集団	1,500円 医療機関
胃がん検診	800円 集団	
大腸がん検診	300円 集団	
前立腺がん検診	300円 集団	
肺がん検診(喀痰検査)	500円 集団	
肝炎ウイルス検診	無料	集団・医療機関
歯周疾患検診	無料	集団

3～4カ月児健診・BCG予防接種

〈日時〉5月17日(木) 13:10～13:30 (受付)
〈場所〉能都庁舎 1階集会室
〈対象児〉平成19年1月1日～2月16日生まれのお子さん
〈持ち物〉母子健康手帳、健診おたずね票、BCG予診票、バスタオル、おむつなど
〈担当〉3～4カ月児健診：宇出津総合病院小児科医師
BCG接種：千間医師

ポリオ生ワクチン投与

〈日時・場所〉
・5月8日(火) 13:10～14:00 受付
能都庁舎 1階集会室 (担当：中沢医師)
・5月22日(火) 14:00～14:30 受付
まつなみキッズセンター (担当：武田医師)
〈対象〉生後3カ月～90カ月で投与していないお子さん
〈持ち物〉母子健康手帳、ポリオ予診票

1歳6カ月児健診

〈日時〉5月24日(木) 13:10～13:30 (受付)
〈場所〉能都庁舎 4階ホール
〈対象児〉平成17年11～12月生まれのお子さん
〈持ち物〉母子健康手帳、健診おたずね票
〈担当〉小児科医師、歯科医師・歯科衛生士・保健師・栄養士・保育士

赤ちゃん相談

〈日時〉5月10日(木) 9:30～10:00 (受付)
〈場所〉能都庁舎 1階集会室
〈対象児〉満1歳未満のお子さん
〈持ち物〉母子健康手帳、バスタオル、おむつなど
〈担当〉保健師・栄養士

日本脳炎予防接種について

日本脳炎予防接種については、現在、ワクチン接種と重症ADEM(急性散在性脳脊髄炎)発生との因果関係があるとの判断から接種することを勧奨しておりません。
下記の対象に該当し、接種を希望する場合は5月30日までに役場健康福祉課までご連絡ください。

〈対象〉1期 (3歳～7歳半までで初回2回、追加1回を未接種のお子さん)
2期 (小学校4年生)

宇出津総合病院だより (☎ 62-1311)

<http://www.hospitalnet.jp/>
診療情報は、病院ホームページで確認できます。

■新任医師紹介



整形外科
赤川 誠 先生

4月1日から整形外科に勤務となりました赤川 誠(アカガワ・マコト)と申します。出身は山口県です。関節の痛み、腰痛などでお困りの方は、お気軽に整形外科外来にお越しください。今後ともよろしくお願いします。



内科
吉島聡子 先生

4月1日から内科に勤務となりました吉島聡子(ヨシジマ・サトコ)と申します。1年ぶりの能登での勤務を楽しみにやって来ました。少しずつ宇出津の町に慣れていきたいと思っていますので、みなさん色々と教えてください。よろしくお願いします。



心臓血管外科
清澤 旬 先生

4月1日から心臓血管外科に勤務となりました清澤 旬(キヨサワ・ジュン)と申します。長野県出身で、海が間近に見える素敵な環境に嬉しく思っています。おいしい魚の食べ方など教えていただければ幸いです。心臓・血管がおかしいかなと気になる方は、ぜひお気軽にご相談ください。

■小児科専門外来 〈循環器〉5月1日(火) 14:00～16:00 〈小児神経〉5月22日(火) 14:00～16:00

編集後記

梅佳代さんの凱旋写真展「シャッターチャンス祭り inYanagida」が地元柳田で開催され、足を運ばれた人もたくさんいると思います。

どこにでもある、何気ない日常生活の中の一瞬をとらえ作品にする梅佳代さんの写真を見ると、不思議と笑顔がこぼれます。そして、くだらないと思っていた日常には、本当は楽しいことがたくさんあるということ、生きてることって楽しいことなんだと感じることが出来ます。

カメラを仕事の道具として使っている身として梅佳代さんの写真を眺めると「写真はすごい。おもしろい。そして難しい」と改めて感じます。それでも「伝わる写真」を撮るためには、一瞬のシャッターチャンスを見逃さないことと、被写体に対する愛情がとても大切なんだと教えられます。

今後は、仕事として広報紙に掲載しなければならないというプレッシャーの中だけで写真を撮るのではなく、その一瞬一瞬を大切に、愛をもってシャッターを切れるよう心がけたいと思います。

インフルエンザにかかり1週間も仕事を休んでしまいました。想像以上に辛く、完全な隔離状態になってずっと寝込んでいました。久しぶりに窓を開けて外の空気を吸ったとき、生まれて初めて空気が甘いと感じました。「これが春の香りなんかなあ」と実感しました。健康のありがたみと春の訪れを体で感じた4月でした。

※個人情報保護のため、本人またはご家族の希望があったものを掲載しています

大豊 武 浦 大 町 干 出
咲 潤 下 平 端 場 生
耶 侍 心 葵 千 月 児
太 太 篤 誠 均 健 秀 両
・ 千 志 也 ・ 一 輝 親
幸 幸 有 直 ・ 恭 之 名
松 瑞 小 藤 宇 出 住
波 穂 木 ノ 出 津 所

田 佐 久 北 小 小 岩 新 山
辺 藤 田 野 又 又 井 出 本
真 博 友 浩 美 美 識 由 正 祐
紀 之 美 志 久 博 紀 人 圓

波 山 珠 小 藤 藤 千 越 中
並 形 洲 木 波 波 葉 坂 熊
浦 県 市 木 波 波 県 坂 登
布 小 藤 越 満
浦 木 波 坂 泉 寺

66 81 79 84 59 82 79 86 93 83 81 76 69 96 82 81 82 56 76 70
歳
宇 内 十 宇 宇 柿 宮 清 鶴 宮 宇 寺 小 矢 山 藤 宇 上 真 藤
出 浦 郎 出 塚 生 地 真 川 犬 出 分 木 波 田 波 津 町 脇 波
津 長 原 津 塚 生 地 真 川 犬 出 分 木 波 田 波 津 町 脇 波

うぶぐえ



こ	せ	き
の	ま	ど
3/16	～	4/15



高砂や

氏名 本籍 住所

山本祐圓 中熊登町 満泉寺

大森真理子 藤波 満泉寺

新出正人 越坂 越坂

岩井由紀子 千葉県 越坂

小又識博 藤波 越坂

小又美久 藤波 越坂

北野浩志 藤波 越坂

久田友美 珠洲市 小波

佐藤博之 山形県 小波

田辺真紀 波並 浦

おくやみ

氏名 年齢 住所

里 晨一郎

宮藤常一郎

猪口利夫

松岡光子

島 理作

松村光恵

濱崎すげ

藤井行雄

上野ツカ

松波慶二

井端ひで

泉 すよ

田高良一

上谷うめ子

皆口長作

奥野洋子

板井あい子

大形みどり

紺谷祐子

若柳一成

寄付御礼

水上初枝さん(久田) 5万円

藤井寿子さん(小波) 5万円

上野俊次さん(寺分) 10万円

板井武暢さん(宇出津) 15万円

内浦ケーブルテレビ推進協議会 9630円

石川県信用金庫協会 115万円

匿名 5万円

以上、能登町社会福祉協議会へ

河本孝造さん(上長尾) 10万円

社会福祉法人多花楽会へ

(社)多花楽会より

では、利用者のための送迎用バスを平成19年3月に更新整備しました。

この車両は、平成18年度の助成事業で(財)中央競馬馬主社会福祉財団からの助成金と自己資金で購入しました。4輪駆動、車いす3台を積載可能で定員は20人です。新車両の整備は、利用者の安全・安心に繋がり、サービスの利用するお年寄りから大変喜ばれています。



のどネットTV5月の番組案内

町のホットな情報! のどほっとらいん

放送時間	月～金	翌日
	18:30～(初回)	6:35～
	19:30～	11:00～
	21:30～	12:30～
	23:30～	
	・再放送は翌日のみとなります。	



カメラマン紹介

上野一也(うえの・かずや) 越坂

ひとこと:「アナウンサーもがんばります」

特集番組! ★きらきらチャンネル(自主制作番組) ■とくトクたいむ(提供番組)

日	月	火	水	木	金	土
		1 ■ニッポン Navi 5日出まで 「活かせ!ここにも新エネルギー」	2	3	4	5
6	7 ■ニッポン Navi 12日出まで 「築け!新たな交流のカタチ～都市と農山漁村の共生・対流～」	8	9	10	11	12
13	14 ■野村の自由学校 19日出まで 「知っておきたい介護保険制度」	15	16	17	18	19
20 放送時間 8:00 10:00 12:00 16:00 18:30 20:00 21:30	21 ★文化燦々～柳田短歌会～ 26日出まで	22	23	24	25	26
27	28 ■野村の自由学校 6月2日出まで 「長寿社会をいきいきと過ごせ」	29	30	31	6/1	2

※日曜リクエストは、「きらきらチャンネル」で放送した番組の中から再放送しています。番組のリクエストは広報情報推進課☎76-8301まで。

今月の見どころ

きらきら・とくトク放送時間

月～土曜日

①10:00(初回) ②16:00 ③20:00 ④22:00

7日(月)～12日(土)

■ニッポン Navi

「築け!新たな交流のカタチ」

～都市と農山漁村の共生・対流～

現在、国では都市と農山漁村の共生・対流が全国に広がるように施策を推進しています。その取組みの一つとして、横浜市の小学生が新潟県の農家を訪れファームステイと呼ばれる農業体験をします。

14日(月)～19日(土)

■野村の自由学校

「知っておきたい介護保険制度」

みなさんは介護保険制度について正しい知識を持っていますか?今回は、お茶の水女子大の袖井孝子名誉教授に、介護保険制度のしくみやその上手な利用法などについて教えていただきます。

21日(月)～26日(土)

★文化燦々～柳田短歌会～

柳田地区で活動している「笹ゆり短歌会」 「あじさい短歌会」の4月の作品を紹介します。会員のみなさんの素敵な短歌をじっくりとお楽しみください。

人口動態 平成19年4月1日現在

	人口(人)	先月比
	22,660	－68
男	10,658	－34
女	12,002	－34
世帯数(戸)	8,145	2
外国人登録者(人)	216	
男	116	
女	100	